

## 祝 都道府県優秀校受賞 ~ HP 充実が評価! ~

本校ホームページが、4年連続で「**第9回全日本小学校ホームページ大賞 (J-KIDS 大賞 2011)**」都道府県等優秀校に選ばれました。長野県代表校は富士見小学校、長野県優秀校は本校を含め9校が受賞しました。



**J-KIDS 大賞**は、がんばっている小学校のホームページ作りを応援したい、精一杯のエールを送りたいという願いで、2003年にスタートしたコンテストです。

**職場のお昼休み等に、HPを開いてみてください。学校の様子がわかります!**



東日本大震災の被災者のみなさまにお見舞い申し上げますとともに、全国の小学生が、元気に学校に通えるようお祈り申し上げます。

更新日 2011/11/21 Yashiro Elementary School Home Page

ようこそ 笑顔いっぱい  
千曲市立屋代小学校公式ホームページへ

**千曲市立屋代小学校**

NEWS 11月18日 「J-KIDS大賞2011 都道府県等優秀校」に選ばれました。(4年連続)  
多くの皆様に応援いただきありがとうございます。今後よろしくお祈りします。

マラソン大会(11月第3週)  
学年ごとに分かれて、マラソン大会が開催されました。寒いインと冷たい空気の中、全力で駆け抜けた子どもたちです。応援、ありがとうございました。

森将軍塚祭り(11月3日)  
鼓笛隊が参加しました。屋代駅から科野の里歴史公園までパレードを行い、公園でも発表を行いました。本年度鼓笛隊としては、最後の演奏。6年生は諦めくくりとして、また5年生は伝統を引き継ぐために、気持ちを込めた演奏を披露してくれました。

トップページには、最近の学校の出来事が、写真入りで掲載されています。

学校だより「はなもみじ」をカラー版でお読みいただくことができます。

学校要覧、年間計画、グランドデザイン等の基本情報も充実しています。

### 最近の学校生活から

ホームページは、学校の様子を保護者の皆様、地域の皆様に広く、そして、速く知ってもらい、学校への理解を深めていただくことを目的に作成しています。更新は、佐藤先生を中心に、週2~3回のペースで行われています。今後とも、応援よろしくお祈りします。



18日(金)屋代沖水田で2年生の皆さんが**玉ねぎ植えつけ体験**を行いました。慣れてくるにつれて、上手に植えられるようになりました。3年生になり、玉ねぎが大きくなったら、収穫に行きます。

19日(土)5年生の皆さんが自分たちで作ったもち米を使い、**収穫祭**を行いました。お世話になった太田さんを招待し、おもちつきと豚汁作り。保護者の方々には、お米もたくさん購入していただきました。ありがとうございます。



子どもが「級友で隣の席の子が、先生に注意されても、授業と別のことをやっているの。おしゃべりばかりで、給食が遅い…。先生におこられるとかわいそうだから『ダメだよ、やめな』と言ってもやめないの。だからもう、言うのをやめた」と言っています。やさしい気持ちで接してほしい反面、親として精一杯の子にさらにもっととはなかなか言えず、言葉がみつかりません。どうしたらよいのでしょうか？

⑦

学級には、先生の指示だけでほぼ自分のことができる子ばかりでなく、手をかけてあげることのできる子もいます。一人ひとり、理解のしかたや行動の速さは違いますから、何事をするにも速い子と遅い子がでてきます。

集団生活をする中で、**遅い子は周りの様子を見たり手伝ってもらったりして、次第にできるようになっていきます。速い子は遅い子のことを考えて行動したり、手を貸してあげたりすることで、自分の行動をより確かなものにしていきます。**学習でも、わかったことをわからない友達に自分の言葉で説明することで、理解がより深まっていくのです。



授業中、となりに座ったしっかり者の子が、今、教科書のここをやっているんだよと指差してあげたり、消しゴムをさっと貸してあげたりするほほえましい光景を見ることがあります。温かな学級集団に育ってくれていることを知り、とてもうれしくなります。

子どもたちは、先生の指導をまねて、友達に手を貸します。先生が、遅くなりがちの子に冷たく接していれば、当然、子どもたちも冷たく厳しい態度となります。この子を思い、ゆったりやさしく接していれば、友達もそんな接し方になります。そこには、家庭での生活も反映されてくるでしょう。

少し行動が遅れがちになる子のとなりに、心やさしい子が座っていてくれるといいですね。今はうまくできなくても、1年、2年と時が過ぎるうちに、見事に自分だけでできるようになっていくものです。

いろんな友達といっしょに、**助け合い、支え合い、励まし合いながら学校生活を送ることが、人間的な教育であり、豊かな人格が形成されていく土壌となる**と思うのです。

